

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 ひらまつ

上場取引所 東

コード番号 2764 URL <http://www.hiramatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 陣内 孝也

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 服部 亮人

TEL 03-5793-8818

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	5,004	△8.4	50	△84.0	35	△89.1	11	—
2019年3月期第2四半期	5,465	△6.0	314	△65.2	330	△63.7	△159	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △7百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 △137百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	0.26	—
2019年3月期第2四半期	△3.64	—

2019年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。また、2020年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	23,311	9,529	40.4
2019年3月期	21,873	9,655	43.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 9,428百万円 2019年3月期 9,566百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	4.30	4.30

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,073	1.1	992	33.9	953	43.7	621	724.9	14.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	48,604,200 株	2019年3月期	48,604,200 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	5,430,239 株	2019年3月期	5,430,239 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	43,173,961 株	2019年3月期2Q	43,763,576 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高5,004百万円（前年同期比8.4%減）、営業利益50百万円（同84.0%減）、経常利益35百万円（同89.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益11百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失159百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間は、レストラン事業において、人員不足による営業機会の損失や、社会的課題である「働き方改革」に鑑みた定休日の導入等による売上の毀損に加え、9月に発生した台風、豪雨などの影響により客足が伸び悩みました。加えて、顧客ニーズの変化に対応する当社内の営業体制の整備が遅れたことや、前連結会計年度に実施した退店と譲渡による4店舗の売上減少が主因となり、前年同期に比べ減収となりました。また、婚礼営業においては、獲得件数が前期より回復傾向にあり着実に推移したものの、少人数の婚礼の想定以上の増加と、台風によるキャンセルが発生したことなどにより、売上は前年同期を下回る結果となりました。

ホテル事業においては、「THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS 賢島」（三重県）、「THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS 熱海」（静岡県）は堅調に推移したものの、「THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS 仙石原」（神奈川県）は、噴火や台風などによるキャンセルの影響に加え、2019年9月に開業した新館工事のため、既存棟の一部予約を制限したことなどにより客足が伸び悩みました。開業1年を迎えた「THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS 宜野座」（沖縄県）は、沖縄県内での相次ぐホテル新設など競合の登場や、顧客ニーズの多様化により宿泊客が分散し市場が混迷するなど、沖縄ホテル市場全体を取り巻く環境が大きく変化したことに加え、複数の大型台風襲来などの影響を受けました。これらに対応する当社ホテルの販売戦略の見直しの遅れから、開業前の予約が好調であった前年同期に比べ苦戦を強いられる結果となりました。これらを踏まえ今後開業予定の京都、軽井沢も視野に入れ、ホテル業界経験者の複数採用により、マーケティングや販売体制を強化し、WEB販売施策の転換による改善を目指しております。

利益面においては、前期に実施した4店舗の退店と譲渡による経費等の効率化を図れたものの、減収の影響による売上総利益の減少と、人員確保に伴う非正規雇用などが想定以上に増加したことに加え、ホテル事業推進に伴う設備投資と人材育成などに積極的に資金を投下したことから、営業利益、経常利益は前年同期を下回る結果となりました。

当社は2016年6月以来、新たな経営体制を構築し、既存事業の強化・推進、新規事業であるホテル開発と、ホテルおよびレストラン企業としてのブランドの確立を目標とする事業構造変革を推進しております。変革をさらに加速するため、2019年8月9日付でアドバンテッジアドバイザーズ株式会社と事業提携契約を締結いたしました。同社からは、経営、財務、マーケティング、人事等に関するアドバイスの提供や、当社の事業構造変革推進体制への着実な移行に対する支援を受ける他、現在計画が進行している2021年秋に開業予定の関西地方での都市型ホテルの開発資金の調達も併せて実施しており、引き続き段階的なホテル開発の推進および経営基盤の強化と着実な企業価値拡大に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ1,438百万円増加し、23,311百万円となりました。これは主に、有形固定資産が1,818百万円増加した一方、現金及び預金が202百万円ならびに敷金及び保証金が143百万円減少したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ1,563百万円増加し、13,781百万円となりました。これは主に、有利子負債が1,563百万円増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ125百万円減少し、9,529百万円となりました。これは主に、利益剰余金が118百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ202百万円減少し、6,913百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は377百万円（前年同期は384百万円の収入）となりました。これは、主に減価償却費の内部留保301百万円（同346百万円）となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は2,000百万円（前年同期は1,403百万円の支出）となりました。これは、主に有形及び無形固定資産の取得による支出が2,141百万円（同1,377百万円）となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は1,420百万円（前年同期は1,987百万円の支出）となりました。これは、主に社債の発行による収入が2,986百万円及び長期借入れによる収入が900百万円（同1,000百万円）となった一方、有利子負債の返済による支出が2,336百万円（同1,851百万円）となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期業績予想につきましては、繁忙期である第3四半期の動向などに大きく左右されることから、現段階においては不確定であるため、2019年5月10日の公表数値を据え置いております。今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合には、適時に開示します。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,115,954	6,913,047
売掛金	519,039	499,155
原材料及び貯蔵品	1,385,252	1,477,358
その他	526,578	491,810
貸倒引当金	△2,560	△2,558
流動資産合計	9,544,263	9,378,813
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,450,244	7,060,890
土地	914,438	914,441
その他（純額）	2,071,586	3,279,008
有形固定資産合計	9,436,269	11,254,341
無形固定資産		
投資その他の資産	34,711	32,803
敷金及び保証金		
敷金及び保証金	1,460,359	1,316,628
長期未収入金		
長期未収入金	1,101,026	1,022,488
その他		
その他	318,367	315,283
貸倒引当金		
貸倒引当金	△21,500	△21,500
投資その他の資産合計	2,858,253	2,632,901
固定資産合計	12,329,234	13,920,046
繰延資産		
社債発行費		
社債発行費	-	12,783
繰延資産合計	-	12,783
資産合計	21,873,498	23,311,643

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	453,967	373,468
1年内償還予定の社債	-	200,000
1年内返済予定の長期借入金	3,508,879	2,287,846
未払法人税等	37,000	50,000
その他	1,067,153	1,134,928
流動負債合計	5,066,999	4,046,243
固定負債		
長期借入金	6,544,894	6,345,346
社債	-	800,000
転換社債型新株予約権付社債	-	1,999,984
資産除去債務	327,543	328,514
その他	278,810	261,846
固定負債合計	7,151,247	9,735,691
負債合計	12,218,247	13,781,934
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,213,540	1,213,540
資本剰余金	2,408,920	2,408,920
利益剰余金	8,652,178	8,533,870
自己株式	△2,791,128	△2,791,128
株主資本合計	9,483,510	9,365,203
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	82,501	63,492
その他の包括利益累計額合計	82,501	63,492
新株予約権	89,238	101,013
純資産合計	9,655,251	9,529,708
負債純資産合計	21,873,498	23,311,643

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	5,465,074	5,004,512
売上原価	2,320,542	2,146,919
売上総利益	3,144,532	2,857,592
販売費及び一般管理費	2,829,594	2,807,194
営業利益	314,937	50,398
営業外収益		
為替差益	-	3,357
協賛金収入	12,829	5,916
受取補償金	-	6,000
その他	16,574	9,917
営業外収益合計	29,403	25,191
営業外費用		
支払利息	12,955	21,197
社債利息	-	1,527
為替差損	220	-
コミットメントフィー	-	12,942
その他	1,140	4,080
営業外費用合計	14,315	39,747
経常利益	330,025	35,842
特別損失		
店舗閉鎖損失	417,566	-
特別損失合計	417,566	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△87,541	35,842
法人税、住民税及び事業税	118,352	22,312
法人税等調整額	△46,412	2,316
法人税等合計	71,940	24,629
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△159,481	11,213
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△159,481	11,213

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△159,481	11,213
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	21,540	△19,008
その他の包括利益合計	21,540	△19,008
四半期包括利益	△137,941	△7,794
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△137,941	△7,794
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△87,541	35,842
減価償却費	346,761	301,746
店舗閉鎖損失	417,566	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18	△2
支払利息	12,955	22,725
株式報酬費用	29,486	11,774
売上債権の増減額(△は増加)	871	17,534
たな卸資産の増減額(△は増加)	50,337	△93,295
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,694	△80,167
未払金の増減額(△は減少)	△81,704	77,229
未払費用の増減額(△は減少)	15,890	3,346
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△40,488	32,000
未払消費税等の増減額(△は減少)	△153,092	△33,099
前受金の増減額(△は減少)	52,486	97,624
その他	63,638	50,442
小計	603,455	443,702
利息及び配当金の受取額	39	64
利息の支払額	△13,747	△24,492
法人税等の支払額	△204,864	△41,312
営業活動によるキャッシュ・フロー	384,883	377,962
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,377,525	△2,141,907
敷金及び保証金の差入による支出	△26,039	△7,604
敷金及び保証金の回収による収入	57,324	151,008
預り敷金及び保証金の返還による支出	△57,133	-
その他	-	△2,133
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,403,373	△2,000,638
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△1,851,340	△2,320,581
社債の発行による収入	-	2,986,615
ファイナンス・リース債務の返済による支出	-	△16,347
自己株式の取得による支出	△999,967	-
配当金の支払額	△136,045	△129,492
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,987,352	1,420,195
現金及び現金同等物に係る換算差額	△654	△426
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,006,498	△202,906
現金及び現金同等物の期首残高	9,408,642	7,115,954
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,402,143	6,913,047

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。